

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	緊急地域経済応援事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける村民の生活支援を目的とするもの。 ②商品券の経費及び業務委託費、封筒印刷代、郵送費 ③商品券:25千円×3,580世帯=89,500,000円 業務委託費2,800,000円 封筒印刷費20円×1,500枚=30,000円 郵送費600円×1,220件=732,000円 商品券発送手数料(ロジスティクス業務)200円×1,230通=246,000円 (財源:交付金88,447,000円 一般財源4,861円) ④村内事業者、村民	R7.12	R8.3
2	③消費下支え等を通じた生活者支援	予防接種事業(物価高騰対応)	①物価高騰の影響を受けている高齢者等に対し、令和7年度新型コロナウイルス予防接種に係る費用負担の一部を軽減し、生活者支援を行うとともに、接種しやすい制度とすることで感染症予防に取組む。 ②予防接種のための委託料(1人当たり2,200円) ③対象者数 1,655人 【対象経費】 接種委託料 397人(1,655人×接種率24%)×2,200円=873,400円(※その他3,096千円は一般財源) 【事業費】 委託料 397人(1,655人×接種率24%)×10,000円=3,970千円 ④65歳以上の高齢者、60歳～64歳で心臓・腎臓・呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障がいがあり、身体障害者手帳1級又は同程度の診断を受けている人(生活保護者等を除く)	R7.10	R8.2
3	③消費下支え等を通じた生活者支援	商店街活性化対策支援事業	①物価高騰の影響を受けている地域経済の活性化及び広く商工業の振興に資することを目的とするもの。 ②商品券の割増分の経費及び発行に関する経費への補助金 ③商品券:割増分2,000円×発行冊数7,800冊=15,600,000円 業務費一式 2,482,000円(※その他14,681千円のうち4,526千円は県補助金、10,155千円は一般財源) ④村内事業者、村民	R7.4	R8.3
4	④消費下支え等を通じた生活者支援	水道基本料負担軽減対策事業	①物価高騰の影響を受けている村民、村内企業及び施設(公共施設を除く)の支援を目的とするもの。 ②水道料金の基本料の減免額 ③減免額:基本料金3,093,500円/月×2ヶ月(2月～3月分)=6,187,000円。対象数:1,266戸(※その他1,592千円は一般財源) ④村内事業者、村民、自治会	R8.2	R8.3